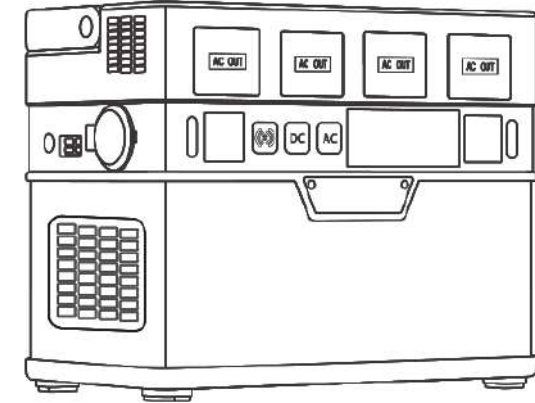


S1500 V2.0

ALLPOWERS® ポータブル電源 型番:AP-SS-008



JP

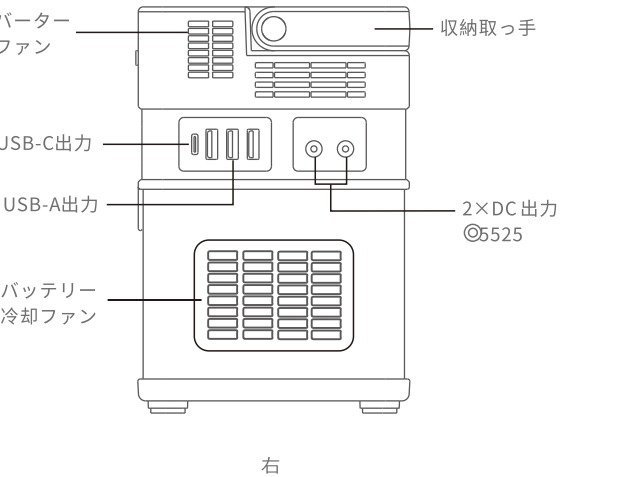
本説明書に示す本製品及びその材料は、技術の向上によって変更されることがあります。弊社は本説明書に示す内容の変更と解釈の最終権利を有します。

弊社のポータブル電源をご購入いただき、誠にありがとうございます。本製品はソーラー充電可能で、BMSバッテリー管理システム(安全機能搭載)にて安全確保し、携帯アプリ (BLUETOOTH)を介して遠隔操作でも簡単にできます。ノートパソコン、ラップトップ、LEDランタン、ドローンなどへの給電でき、キャンプ、車中泊などのアウトドア活動はもちろん、地震停電などの防災用品としても大活躍しています。

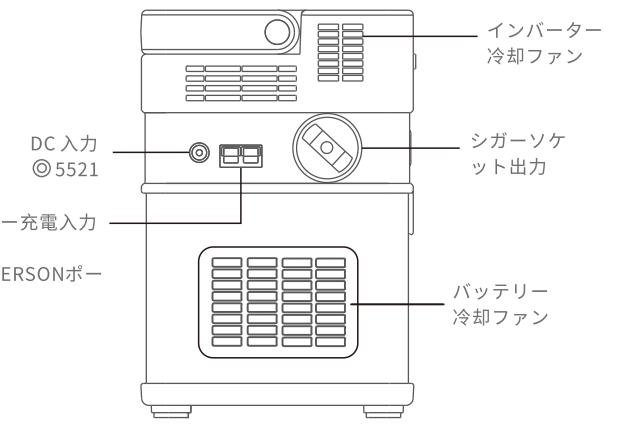
① ご使用する前に:

- 1.本製品をご利用する前に、まずは本説明書を詳しく読んで、本製品の各機能を理解してから操作してください。不適切な操作は製品の故障を引き起こす恐れがあり、もっとひどい状況は怪我をしてしまう可能性もありますので、ご注意ください。
- 2.初めてのご利用するには、まずは付属のACアダプター充電器を使い、フル充電してください。本製品をご使用する際に、よく換気するように、必ず高温や熱源から遠ざけてください。ご使用、保管の環境温度は0~+40 (°C) / 32~104 (°F) です。
- 3.アウトドアにてご使用する場合、ポータブル電源本体のバッテリー残量が低すぎないことを確保してください。本製品はバスルー機能 (同時に充電と放電) は搭載していますが、ソーラー充電をご利用するには、天候によりますので、まずは太陽光を確保してください。
- 4.家電製品と接続する前に、各ポートの出力は家電製品との互換性を確認する必要があります (家電製品の定額出力は1500W、瞬間動作電力は3000Wを超えないようにご注意ください)。通常は家電製品の仕様表から数値を確認できます。一部の家電の瞬間起動電力は定格消費電力の3倍になりますので、ご注意ください。
- 5.国・地域によってAC電源の規定は異なります。ご使用になる国・地域の規定に合ったバージョンをお選びください。(JP100V US110V UK/EU230V AU 240V)

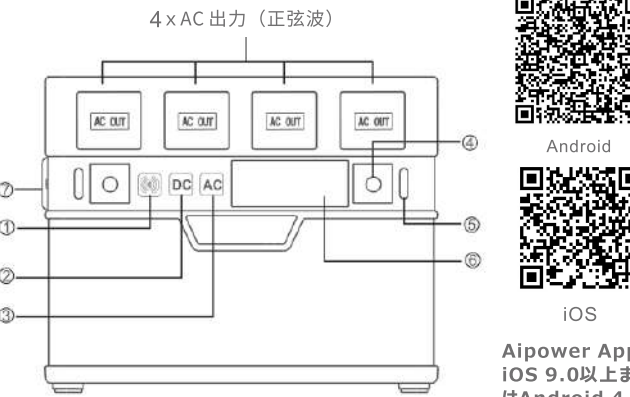
■ 製品構造紹介



右



左



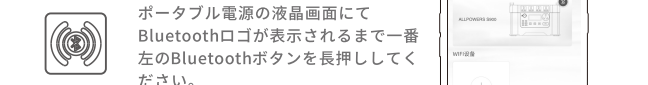
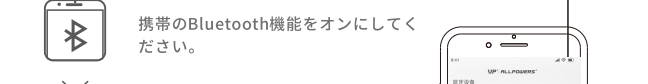
- ① 電源 & Bluetoothボタン
 - 電源ボタンは直接押せば、ディスプレイ液晶表示が点灯します。バッテリー残量や入力/出力状態などが確認できます。
 - Bluetooth機能をオンにするには、Bluetoothマークがディスプレイ画面にて表示されるまでボタンを3秒くらい長押ししてください。*オフにするには、同じく3秒くらい長押ししてください。(オフの基準: Bluetoothマークが消えます。)
- ② DC&USB & ワイヤレス & シガーソケット出力ボタン
 - DCボタンを直接押せば、ボタンが点灯し、DC5525*2出力、USB-A*3、USB-C*1、シガーソケット出力はすべて同時にオンにします。再び押せば、オフにします。
- ③ AC出力ボタン
 - AC出力マークがディスプレイが表示され、ボタンが点灯するまでACボタンを3秒くらい長押しすれば、AC出力をオンにし、ACコンセントで家電などに給電できます。
 - AC出力をオンにしたら、冷却ファンは自ら温度を感知し、作動し始めます。本体の作動温度が下がると、ファンが自動的に停止します。
- ④ LED照明ライト *2
- ⑤ LEDライトのオン、オフボタン
 - 直接押せば、懐中電灯モードに入ります。
- ⑥ LCDディスプレイ液晶表示
- ⑦ シガーソケット出力



Aipower Appは、iOS 9.0以上またはAndroid 4.3以上が必要です。

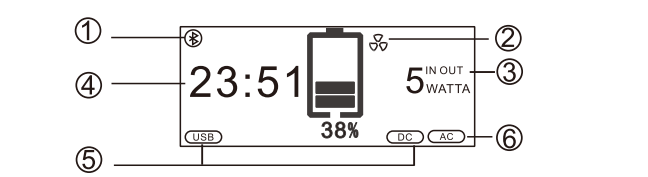
■ アプリ操作

初めてBluetoothを接続するには、QRコードをスキャンしアプリをダウンロードする必要があります。



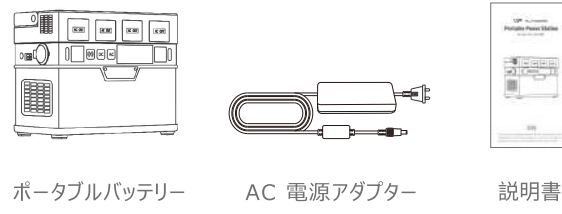
- アプリのダウンロード方法
 - (1) Google Play Storeもしくはアプリストアにて「ALLPOWERS」を検索し、アプリをダウンロード、インストールします。
 - (2) 左側のQRコード写真を直接スキャンしダウンロードしてください。
- 周波数:接続できた画面にて、該当周波数(50Hz/60Hz)をタッチするだけで切替できます。

■ LCD画面の読込

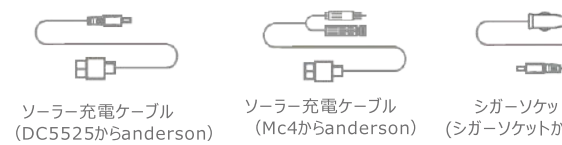


- ① Bluetoothモードがオンの状態。Bluetoothボタンを3秒くらい長押しすれば、モードをオン/オフにします。
- ② 冷却ファンが作動する状態。温度が下がれば、自動的に停止します。
- ③ 入力・出力モードがオンの状態、入力・出力合計電力数値表示
- ④ 出力電力に対し残りの使用時間
- ⑤ DC、USB-A、USB-C、シガーソケット出力がオンの状態。DCボタンを押せば、オン/オフにします。
- ⑥ AC出力モードがオンの状態。ACボタンを3秒押しすれば、オン/オフにします。

■ パッケージ内容:



■ ソーラー充電ケーブル仕様 (推奨):



正規販売店もしくは公式認定のウェブサイトにて以上のアクセサリをご購入ください。何かございましたら、遠慮なくお問い合わせください。

フル充電時間表 (目安)

充電方式	充電時間 (目安)
ACアダプター充電器 (最大300W)	約3-4時間
12/24V車のシガーソケットより (最大300W)	約3-5時間
ソーラー充電 (MPPT最大300W入力)	約3-4時間
USB-C充電器 (最大100W入力)	約10-11時間
1/2/3 + 4 同時に充電 (400W入力)	約2-3時間

■ 本製品への充電方法:

- ① ACコンセントより充電 (付属のアダプター充電器)
 - 付属のACアダプター充電器により、300Wにて3-4時間フル充電できます。
- ② USB-Cポートより充電 (PD65W充電器は別売り):
 - USB-CポートはPD急速充電にて最大100W入力でき、10時間フル充電できます。
- ③ 付属のアダプター充電器 + USB-C充電器より同時に入力ができ、最大400W入力ができ、2-3時間フル充電できます。
- ④ 車より充電:
 - 車のシガーソケットポート (12V/24V) より本体のDC入力ポートへ充電できます。最大300Wにて入力し、5-6時間フル充電できます。
 - *但し、車バッテリーの残量が少ない場合、車が作動開始する瞬間に必要な高電流をサポートできかねますので、この充電方法は運転時間中のみ行うのは推奨されます。
- ⑤ ソーラーパネルより充電:
 - ANDERSON入力ポートにてMPPT機能を搭載し、最大300Wで入力でき、3-4時間フル充電できます。

■ ご注意:

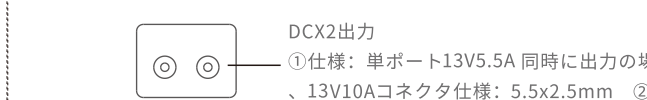
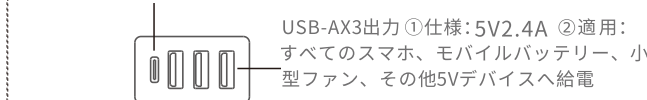
- AC出力モードでは、10%以上、DC出力では5%以上の電力が必要です。それはバッテリーが過放電がならないように、寿命を保つためです。
- バッテリー残量が落ちないように、使用した後で、必ずすべての電源、出力モードをオフにしてください。

■ 推奨パネル: ALLPOWERS 100W/140W/200Wソーラーパネル。入力最大300Wを希望する方は、200WX2枚 + 100WX1枚合計500Wの並列接続で組み合わせを推奨します。

*ソーラーパネルを複数枚で直列もしくは並列接続方法が分からない方は、遠慮なく弊社までお問い合わせください。

■ 家電製品などへ給電

USB-Cx1 ①仕様: 最大PD100W出力 ②適用: スマートフォン、ノートPC、タブレットなど



■ 本製品への充電方法:

- ① ACコンセントより充電 (付属のアダプター充電器)
 - 付属のACアダプター充電器により、300Wにて3-4時間フル充電できます。
- ② USB-Cポートより充電 (PD65W充電器は別売り):
 - USB-CポートはPD急速充電にて最大100W入力でき、10時間フル充電できます。
- ③ 付属のアダプター充電器 + USB-C充電器より同時に入力ができ、最大400W入力ができ、2-3時間フル充電できます。
- ④ 車より充電:
 - 車のシガーソケットポート (12V/24V) より本体のDC入力ポートへ充電できます。最大300Wにて入力し、5-6時間フル充電できます。
 - *但し、車バッテリーの残量が少ない場合、車が作動開始する瞬間に必要な高電流をサポートできかねますので、この充電方法は運転時間中のみ行うのは推奨されます。
- ⑤ ソーラーパネルより充電:
 - ANDERSON入力ポートにてMPPT機能を搭載し、最大300Wで入力でき、3-4時間フル充電できます。

■ ご注意:

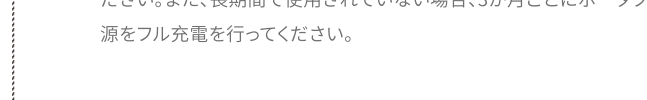
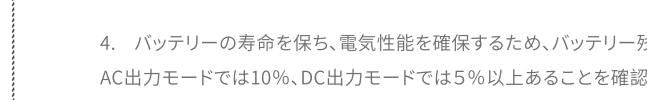
- AC出力モードでは、10%以上、DC出力では5%以上の電力が必要です。それはバッテリーが過放電がならないように、寿命を保つためです。
- バッテリー残量が落ちないように、使用した後で、必ずすべての電源、出力モードをオフにしてください。

■ 推奨パネル: ALLPOWERS 100W/140W/200Wソーラーパネル。入力最大300Wを希望する方は、200WX2枚 + 100WX1枚合計500Wの並列接続で組み合わせを推奨します。

*ソーラーパネルを複数枚で直列もしくは並列接続方法が分からない方は、遠慮なく弊社までお問い合わせください。

■ 家電製品などへ給電

USB-Cx1 ①仕様: 最大PD100W出力 ②適用: スマートフォン、ノートPC、タブレットなど



■ 本製品への充電方法:

- ① ACコンセントより充電 (付属のアダプター充電器)
 - 付属のACアダプター充電器により、300Wにて3-4時間フル充電できます。
- ② USB-Cポートより充電 (PD65W充電器は別売り):
 - USB-CポートはPD急速充電にて最大100W入力でき、10時間フル充電できます。
- ③ 付属のアダプター充電器 + USB-C充電器より同時に入力ができ、最大400W入力ができ、2-3時間フル充電できます。
- ④ 車より充電:
 - 車のシガーソケットポート (12V/24V) より本体のDC入力ポートへ充電できます。最大300Wにて入力し、5-6時間フル充電できます。
 - *但し、車バッテリーの残量が少ない場合、車が作動開始する瞬間に必要な高電流をサポートできかねますので、この充電方法は運転時間中のみ行うのは推奨されます。
- ⑤ ソーラーパネルより充電:
 - ANDERSON入力ポートにてMPPT機能を搭載し、最大300Wで入力でき、3-4時間フル充電できます。

■ 負荷使用時間 (目安) につきまして

消費電力が高い家電製品 (小型冷蔵庫など) に給電する場合、実際にて電力の消費は公称値より高くなり、使用時間は理論値より短い可能性があります。消費電力が低いデバイスへ給電する場合は、同じ条件で理論値に近づきます。予めご了承ください。

添付資料: 一般的な電気器具の充電時間参照: 以下の画像参照

消費電力	充電時間
5W	30-36 回
60W	18-21 回
40W	92-109 時間
10W	7-9 回
30W	30-36 時間
60W	18-21 時間
10W	92-109 時間
120W	7-9 時間

■ 仕様説明

バッテリー	295200mAh 3.7V(1092Wh)
サイズ重量	32x22x19cm/12.6x8.7x7.5inch 正味重量:10KG 総重量:11.85KG
車シガーソケットより入力	12-65V 最大300W
ソーラー入力	12-65V 最大300W
ACコンセントより入力	100V-240V 300W Max (付属充電器を使用してください。)
USB-Cポートより入力	5/9/12/15/20V 5A 100W Max

AC 出力	4×100V 1500W 定格出力1500W 瞬間動作(サージ電力) 3000W
DC 出力	DC 出力:13V5.5A (5.5×2.5mm) ×2 シガーソケット出力:13V10.5A USB1:5V2.4A USB2:5V2.4A USB3:5V2.4A USB-C:5V / 9V / 12V / 15V / 20V 5A 入力/出力最大100W
温度	動作温度: -10 ~ +40 (°C) / 14 ~ 104 (°F) バッテリー充電過熱保護: 55°C ~ 65 (°C) / 131 ~ 149 (°F) バッテリー放電過熱保護: 65°C ~ 75 (°C) / 149 ~ 167 (°F) バッテリー低温保護: -20°C ~ -10 (°C) / -4 ~ 14 (°F) 1ヶ月内: -20 ~ 60 (°C) / -4 ~ 140 (°F) 3ヶ月内: -20 ~ 45 (°C) / -4 ~ 113 (°F) 1年内: -20 ~ 25 (°C) / -4 ~ 77 (°F) 長期間保管する場合は、屋外または湿度の高い環境を避け、適切な保管温度に注意してください。
純真正弦波出力	純真正弦波のインバーターが内蔵されており、家庭用コンセントと同じく給電でき、家電製品に損害を与えないので、ご安心に使用いただけます。
保護	過充電保護、 過電流保護、 不足電圧保護、 過負荷保護、 短絡保護、 高温保護

よくある質問と回答

1. ポータブル電源は充電しながら給電できますか。(バスルー機能)
 - ⇒はい、バスルー機能は搭載しておりますので、同時に充電、放電をサポートします。
2. 長期間で使用しない場合、バッテリー残量が落ちますか。
 - ⇒保管温度、湿度などにより、バッテリー残量は落ちますが、温度範囲内で、且つ保管する前に本体の電源は完全にオフにした場合、長期間で保管しても問題ないです。但し、保管状況を確認できない場合、3月ごとに一回フル充電を行ってください。
3. 適用するソーラーパネルの仕様は?
 - ⇒ALLPOWERS 100W/140W/200Wソーラーパネルを推奨します。入力最大300Wを希望する方は、200WX2枚 + 100WX1枚合計500Wの並列接続で組み合わせのご使用はお勧めします。
4. 同時に複数台の製品に給電しても大丈夫でしょうか。
 - ⇒合計出力電力は1500W以下であれば、すべての出力ポートを使い、給電しても問題ないです。1500W以上になれば、自動的に過負荷の警告状態となり、出力を停止します。
5. 本製品は飛行機に持ち込みOKですか。
 - ⇒持ち込み不可ですが、地元の航空交通規則により、別途にて運送を委託する必要があります。

お問い合わせ:

本製品は購入日より2年保証を提供しております。何かございましたら、遠慮なくお問い合わせください。早急に対応いただけます。連絡先: support@allpowers.jp
ホームページ: www.allpowers.jp